

居住支援勉強会 アンケート結果

日時： 2026（令和8）年9月25日（金） 14：00～16：30

場所： 一宮市役所本庁舎 14階 1401会議室

○参加者の状況について

参加人数				79名	100%
内訳					
民間事業者	不動産関係	3名	4%	47名	59%
	公社	3名	4%		
	居住支援団体	7名	9%		
	高齢者関係	19名	24%		
	障害者関係	8名	10%		
	医療関係	4名	5%		
	社会福祉協議会	3名	4%		
行政関係者	住宅政策課	6名	8%	20名	25%
	福祉総合相談室	5名	6%		
	高年福祉課	4名	5%		
	生活福祉課	0名	0%		
	子ども家庭相談課	0名	0%		
	観光交流課	2名	3%		
	市民病院	0名	0%		
	動物愛護係	2名	3%		
	市議会	1名	1%		
講師・オブザーバー				12名	15%

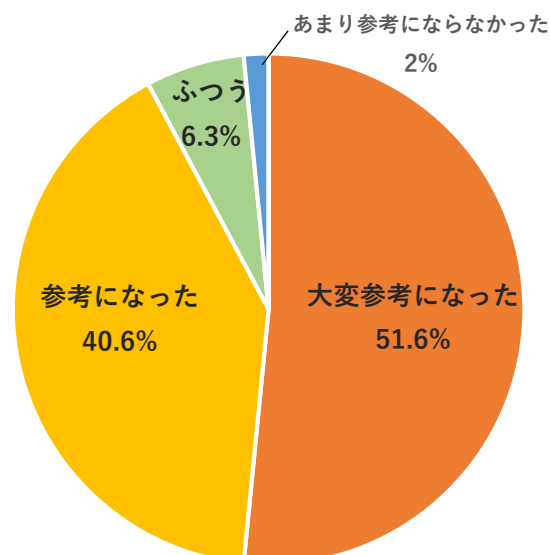
○アンケート回答者の状況について

回答者数				64名	100%
内訳					
民間事業者	不動産関係	3名	5%	43名	67%
	公社	3名	5%		
	居住支援団体	6名	9%		
	高齢者関係	16名	25%		
	障害者関係	8名	13%		
	医療関係	4名	6%		
	社会福祉協議会	3名	5%		
行政関係者	住宅政策課	0名	0%	10名	16%
	福祉総合相談室	2名	3%		
	高年福祉課	4名	6%		
	生活福祉課	0名	0%		
	子ども家庭相談課	0名	0%		
	観光交流課	2名	3%		
	市民病院	0名	0%		
	動物愛護係	1名	2%		
	市議会	1名	2%		
講師・オブザーバー				11名	17%

※今回のアンケート集計については、サンプル数は64とする（n=64）

Q1. 本日の講演の内容は今後の業務やお仕事の参考になりましたか。

大変参考になった	33	51.6%
参考になった	26	40.6%
ふつう	4	6.3%
あまり参考にならなかった	1	2%
未回答	0	0%
計	64	100%

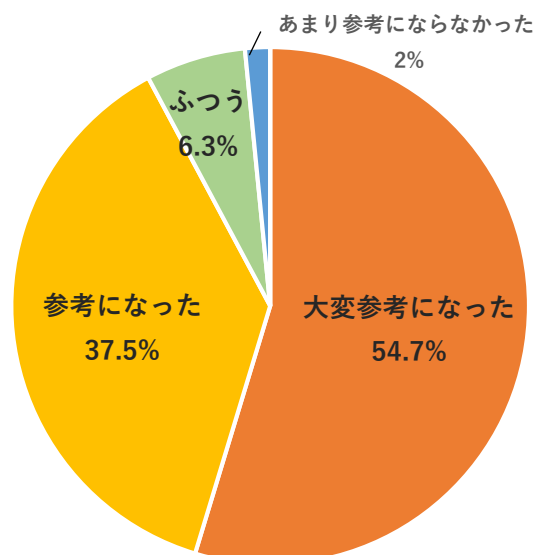


【感想・改善点等】

1	日頃の活動を言語化・リスト化し、今後もスムーズに活動していきたいと思います。	居住支援団体
2	福祉と住宅それぞれの視点からできる支援があると分かりました。	社協
3	事例紹介の説明の際に、その事例についての詳細が知りたかった。	公社
4	居住支援の仕組み、内容が整理できてよかった。	高齢者関係
5	入居前から退去時に課題となり得る部分について分かりやすい説明があったので、理解を深めることができた。	高齢者関係
6	基本的なことから学ぶことができてよかった。入居だけでなく、入居後、退去時等も一体的に支援していくことが大切だということは、普段の業務の中でも大切な考え方だと思った。	公社
7	改めて住宅（居住支援）のみでなく、広く暮らしを考えることの機会となった。	高齢者関係
8	住まいが決まれば一安心と思いがちだが、ここから安心して生活できるか、継続した支援が必要であるということが理解できました。	高齢者関係
9	行政の支援の範囲と、家族的な支援の担い手とのバランスについて課題があると感じました。	オブザーバー
10	こういった支援が必要になるケースは多々あると思いますが、チームとしての支援が難しいがために施設等に入られる方が多いです。もっと居住支援が身近になるといいなと思います。	障害者関係
11	住むところがなく今後どうしたらいいか？と悩んでいらっしゃるケアマネジャーもいます。生活保護というだけで難しいことも多いとまだ感じています。	高齢者関係
12	入居前の相談、入居中、退去の支援を一体的に行うという点と、支援者のみではやりきれない地域づくりを多くの人と考えることが大切だという点。とても勉強になりました。	障害者関係
13	住まいの相談窓口と居住支援協議会の関係（役割の違い）がよく分かりました。	障害者関係
14	「住宅確保はスタート」で、目的は安心して住み続けていけること。講演は、重層支援にも及び、今後の社会課題の解決策の大きなヒントになりました。	市議会
15	とても分かりやすい分析、説明で改めて大変勉強になりました。公営住宅関係者として、居住支援とどう関わるか、何ができるかをしっかり考えていきたいと思っています。	オブザーバー
16	関係機関間の連携の必要を再認識できた。	オブザーバー
17	実際の支援者の話が聞け、参考になった。	行政
18	居住支援の相談を受けることがあり、これまではどうしたらよいか分からなかったが、相談窓口があることを知ることができた。	高齢者関係

Q2. パネルディスカッションの内容は今後の業務やお仕事の参考になりましたか。

大変参考になった	35	54.7%
参考になった	24	37.5%
ふつう	4	6.3%
あまり参考にならなかった	1	2%
未回答	0	0%
計	64	100%



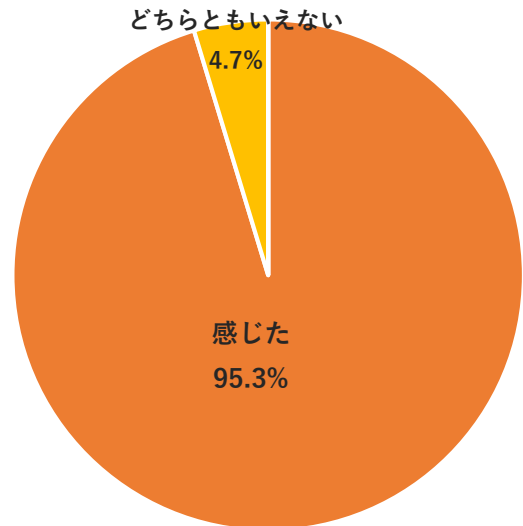
【感想・改善点等】

1	大家さんの視点として「大家の不安を払拭すること」について改めて話が聞けて、今後の支援の参考になりました。その点におけるお互い譲歩ができるポイントについて、包括支援センターとしての立ち位置を考えました。	高齢者関係
2	今後いろいろな困難なこともあるのかなと思いますが、関係するすべての人が協力しあうことで解決できることが分かりました。	公社
3	情報開示をしながら、保証会社の審査も通り、無事に入居できてよかったです。入居のハードルが下がることを望みます。	居住支援団体
4	2つのケースを聞き、本人を支援しているようで大家さんの支援にもつながっていると思いました。実際のケースを知ることで講師の話しとリンクさせて学ぶことができました。	社協
5	他職種との連携の重要性がより分かる事例でした。	社協
6	事例があるととても分かりやすく関わり方の勉強になりました。	高齢者関係
7	扱うには当たり前すぎる内容。現場の理解が乏しい発言が見られた。入居までのケースのみなので体系的な支援についてのケースがほしかった。	不動産関係
8	一人で抱え込み、悩むことがあったが、福祉総合相談室や居住支援協議会に相談してみようと思いました。不動産屋さんに伝える情報の伝え方も工夫することが大切であると感じました。	高齢者関係
9	大家さんの声も聞けるとよかった。支援者としてあまり大家さんとの関りが多くないため、大家さんの気持ちも知りたい。連携がうまくいったケースだと思いました。	障害者関係
10	実際の事例を知ることでイメージしやすく参考になりました。	障害者関係
11	実際の支援経過について知れて参考になりました。また、行政と支援者で顔の見える環境や関係づくりが大切だと感じました。	障害者関係
12	ファシリテーターの岡部さんが上手に回されていてとてもポイントを押えた学びの多いディスカッションでした。	障害者関係
13	住宅に困った時は居住支援協議会へ相談してみたいと思いました。	障害者関係
14	住宅政策課の方が、不動産の方の特色や視点を分かりやすく話してくださりよかったです。「どこでひっかかってますか？」は分かりやすかったです。	障害者関係
15	高齢、障害の担当者からだけでなく、大家さんから相談というのが、窓口が広くて良いと思いました。「タテ割り」の状況だと相談する側も不安に思うが、ヨコのつながりがみえるケースでよかったです。	医療関係

16	今まで居住支援協議会というものを知らなかったので、住まいで困ったことがあったら相談したいと思った。	高齢者関係
17	多くの事例を提案していただき、色々な事例の参考になるようにディスカッションしてもらいたい。もう少し端的に分かりやすく。	高齢者関係
18	部署を超えて、横断的な連携で居住支援の確保は素晴らしい成果。多岐にわたる問題を共有して、ひとつひとつ解決するチームの姿に感動。	市議会
19	行政、特に国の立場としては、現場に携わる方々への後方支援、支援者支援の観点がますます重要になるなと気持ちを新たに考える気づきのきっかけを与えていただきました。	オブザーバー
20	実際のケースをお聞きし、福祉部局や関係者と住宅部局が一体となって取組む重要性、効果を改めて感じることができました。現場で担当された方の生の声をお聞きすることができ、大変勉強になりました。	オブザーバー
21	うまくいくことばかりではないと思いますが、事例ひとつひとつの積み重ねが血となり肉となるのだと思います。とても面白かったです。	オブザーバー
22	事例の提示によって、支援のイメージがつけやすくなった。	オブザーバー

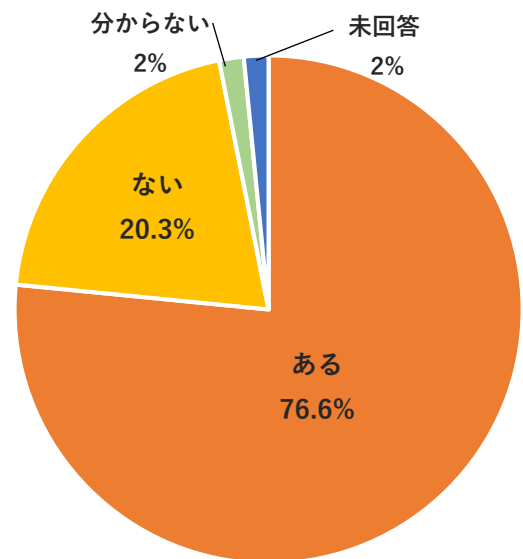
Q3. 本日の勉強会に参加して、居住支援における一体的な支援の必要性を感じましたか。

感じた	61	95.3%
どちらともいえない	3	4.7%
感じられなかった	0	0%
未回答	0	0%
計	64	100%



Q4. これまでに居住支援が必要と思われるケースに関わったことはありますか。

ある	49	76.6%
ない	13	20.3%
分からない	1	2%
未回答	1	2%
計	64	100%



Q5. 本日の勉強会に関するご意見や講師に対する質問等

1	とても参考になりました。まだ1年半と新しい取組みのため、こうして実際のケースが聞けると社会資源として提案もしやすいです。今後も聞きたいです。	医療関係
2	居住支援の分野で一宮市は進んでいる、積極的であると改めて感じました。当協会、当社としても協力できるところは積極的に協力して参ります。	不動産関係
3	感想ばかりでなく、どのように実際動かれたのかを簡潔な表現で教えていただきたいと思います。話が広がっていて、要点が何なのか、難しく感じました。	医療関係
4	特にパネルディスカッションは大変勉強になり良かったです。	公社
5	居住支援の統括的説明と問題提起は大変参考になりました。居住福祉学会提唱者の早川先生の資料を手に入れたいと思います。人は必ず死を迎える。死後の対応も居住支援だと思います。この分野の紹介もお願いしたいと思います。	居住支援団体
6	マイクの音量に差があって、パネルディスカッションで聞こえにくいところがありました。	社協
7	もっと踏み込んで！	不動産関係
8	もう少し内容のある、聞いてよかったと思える内容にしてほしい。	不動産関係
9	いつもなら関わりのなかった方からの情報をいただけて良かったです。	障害者関係
10	パネルディスカッションのケース1で大家さんが借主となったとのことだが、大家さんのリスクがどんなものなのか気になりました。	不動産関係
11	高齢者の相談でお金の面でアパートを変わりたい、階段が辛いから1階に引っ越したい等の相談が増えています。実際に住まいを探すのが難しい現状ですので、頭を抱えることも多くなっています。今回の勉強会に参加して、少し身近に相談できるような気持ちになりました。ありがとうございました。	高齢者関係
12	ケース1で大家さんが責任を持って借主となるとありましたが、大家さんの好意なのか、大家さん側の仕組みがあるのか知りたいです。日頃から関係機関との連携は利用者を支える上でとても重要だと思います。グループワークなどで大家さんなどとも顔の見える関係ができればいいなと思いました。ありがとうございました。住宅政策課に木下さんや井口さんがいるのは心強いなと、いろんな研修に参加して思います。	障害者関係
13	情報提供にあった「動物支援」について話しが聞けて良かったです。実際に困ったケースがありました。	障害者関係
14	居住相談窓口があることが非常に心強いと思いました。ありがとうございました。	高齢者関係
15	自律している高齢者の住む場所も探すことが大変ですが、介護保険を利用している方でも料金が高い。最近はナースিংホームが増え、介護度にも関わり、要支援でも入りやすい施設（料金）があるといいなと考えます。要支援だが歩行が危険な方もいっぱいいるので悩みます。	高齢者関係
16	今回お聞きした事例は、ご本人に年金や障害があっても生活はきちんとされていたので、うまく運んだと感じましたが、生活に乱れがあったり、暴力的であったりする方もいらっしゃいます。そういう方への支援についてもお聞きしたいと思いました。また、契約手続きに出向くなど、本人が一人ではできない場合、誰も代わりに行えないときはどうしたらいいかということも教えていただけたらと思います。	高齢者関係
17	岡部先生の講演は、今後の市の施策を考えるにあたって、とても参考になりました。現場を回りながら、岡山市や福岡市又は川崎市の事例のように地域づくりと一体で支援の体制ができるよう尽力して参ります。	市議会

18	居住支援において、ネットワークとして機能することが重要であることを改めて実感しました。一宮市の居住支援協議会が住まい確保サポートの重要なアクターとして認識されていることも大きく、それは実績あつてのことでもあり、先駆的な取組みとして更に発信いただきたいですし、そこであぶりだされた課題などもまた学ばせていただく（シェアしていただく）ことが、次なる支援につながると思います。貴重な会をありがとうございました。	オブザーバー
19	一宮市居住支援協議会が設立のフェーズを経て、着実に、確実に歩みを進め、成長をしている様子に触れることができ、設立に関わらせていただいた立場で、また、県内にこのような自治体があることをとても誇りに思います。	オブザーバー
20	講師の方のお話しが大変分かりやすく、理解が進みました。引き続き、勉強会の開催をお願いいたします。	オブザーバー
21	一宮市さんのように住宅、福祉の連携を意識して業務に取り組んでみたいと思います。一緒に頑張らしましょう！	オブザーバー
22	住宅政策課の井口さんがケース対応について苦慮された点も隠さずに話してくださって、だからこそ住宅、福祉の関係者が連携して支援していくことで道が開けてくるのだと実感することができました。今後、対象の方の対応をする必要があれば、居住支援協議会に相談させてもらおうと思いました。	障害者関係
23	居住支援の仕組みは、関わる支援者のためのものであるともいえると思います。関係者が仲間として支援していくイメージができ嬉しく思いました。ありがとうございます。	高齢者関係
24	お話しの中で生活保護の方も市営だけでなく、民間の住宅も選択肢に入ることを知れました。支援が必要な方がいたら相談させてください。	社協
25	ありがとうございました。立ち上げ（R7.3.19設立）からこの居住支援協議会が地に足の着いたところで発展していて心強く感じます。今後も包括支援センターとの連携も含めてよろしくお願いいたします。	高齢者関係
26	感想ですが、準備から開催までお疲れ様でした。参加者名簿を見るに、多くの機関と関係を保つのは大変だと思います。豊川市はちょっと協議会設立について下火な面もありますが、勉強は続けていこうと思っていますので、また呼んでいただきました。	オブザーバー